

2016年12月期(2016年度)第3四半期 決算説明資料

2016年11月11日

東洋ゴム工業株式会社

資料の内容

1. 2016年12月期（2016年度）第3四半期業績 実績
2. 2016年12月期（2016年度）通期業績 予想

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。

連結業績

原材料安の一方で、円高や市況の変化に対応したこともあり、売上高・営業利益・経常利益においては前年同期を下回った。また、特別損失として約229億円(内、免震ゴム関連で約220億円)を計上したものの、約76億円の純利益(前年同期は約43億円の純損失)となった。

タイヤ事業

新車用タイヤでは、当社品装着車種の販売が好調に推移したことにより販売量・売上高とも前年同期を上回った。市販用タイヤでは、米国・欧州を中心に海外市場全体にて販売量は上回ったものの、円高や市況の変化に対応したことにより、「タイヤ事業全体」では、「減収減益」となった。

ダイバーテック
事業

自動車用シートクッションでは、新規受注品が好調に推移したが、自動車用防振ゴムにおいて、当社品装着車種の販売減少や為替が円高基調に振れた影響を受けた。各分野の売上高が、前年同期を下回ったことなどにより、「ダイバーテック事業全体」では、「減収減益」となった。

2016年12月期第3四半期実績

(百万円)	2016年度 第3四半期 実績	2015年度 第3四半期 実績	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	278,934	300,955	△22,020	△7.3%
営業利益 (利益率)	34,938 (12.5%)	47,611 (15.8%)	△12,672 (△3.3%)	△26.6%
経常利益	28,684	41,626	△12,942	△31.1%
四半期純利益	7,587	△4,315	+11,902	—

為替 レート	ドル	111円	121円	△10円
	ユーロ	122円	136円	△14円

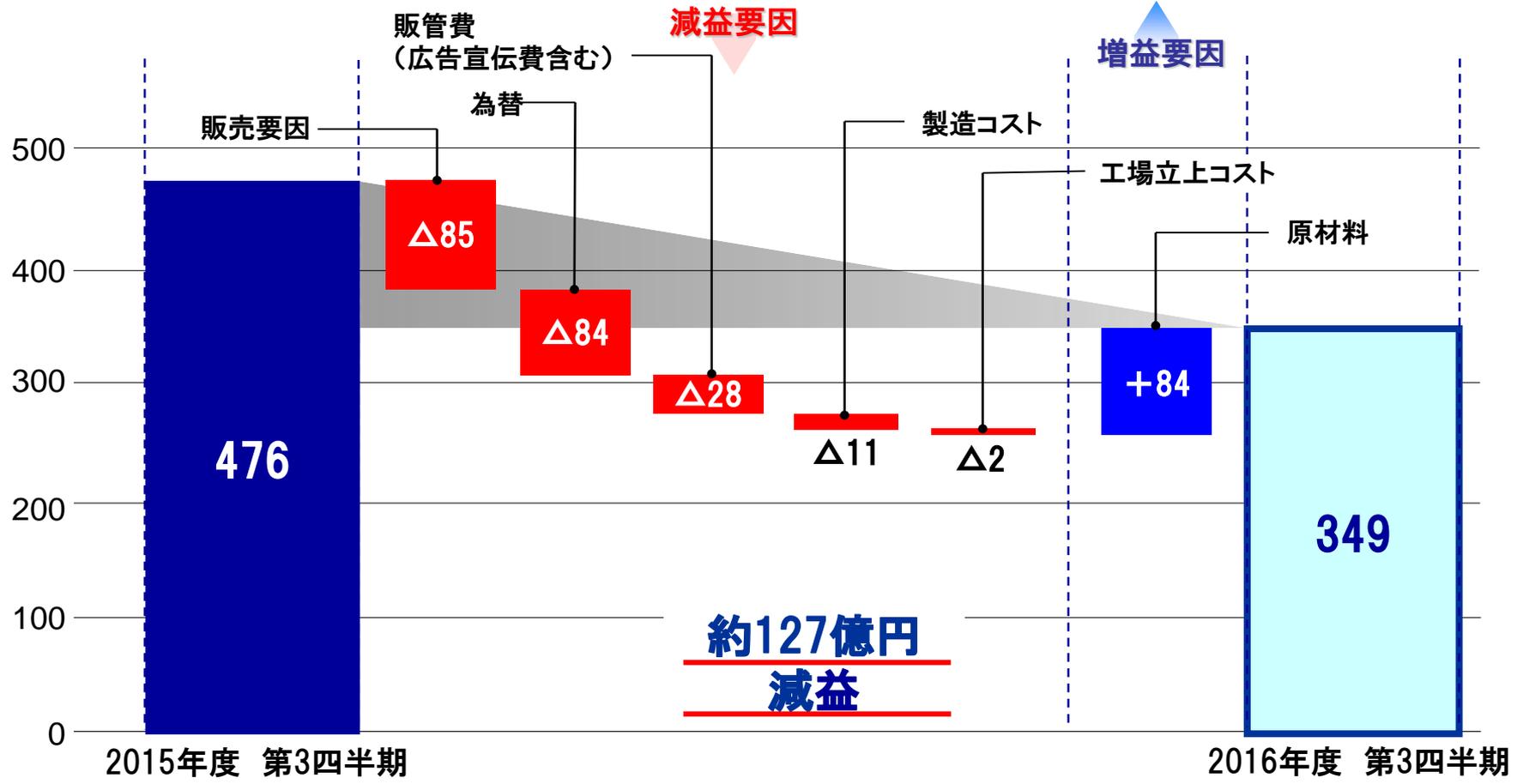
2016年度通期 為替感応度	
US\$	6.0億円/年
€	0.8億円/年

営業利益ベースで1円の変動につき

2016年12月期第3四半期実績 営業利益増減要因

●営業利益 (億円)

2015年度 第3四半期実績	増減		2016年度 第3四半期実績
476	△127		349
	△211	+84	



2016年12月期第3四半期に対する免震ゴム対策の影響

(ご参考)

(単位:百万円)	第1四半期 (A)	第2四半期 (B)	第3四半期 (C)	第3四半期 累計(A+B+C)	2015年12月期 通期累計
55棟(2015年3月13日公表分)	5,568	2,793	940	9,302	23,063
99棟(2015年4月21日公表分)	107	2,548	2,142	4,798	7,386
諸費用	2,003	1,564	1,150	4,718	12,104
補償費用等	1,539	807	858	3,206	4,119
合計	9,218	7,714	5,091	22,025	46,674

項目内訳

第1四半期 (A)

55棟における交換用の免震製品代金や改修工事費用 約56億円、補償費用 約15億円、免震ゴム対策本部人件費等 約5億円、構造再計算費用 約4億円、免震ゴムの交換用設備に係る費用等約4億円等を計上。

第2四半期 (B)

55棟における交換用の免震製品代金や改修工事費用 約28億円、99棟における同費用 約25億円、補償費用等 約8億円、免震ゴム対策本部人件費等 約5億円、構造再計算費用 約3億円、免震ゴムの交換用設備に係る費用等 約2億円等を追加計上。

第3四半期 (C)

55棟における交換用の免震製品代金や改修工事費用 約9億円、99棟における同費用 約21億円、補償費用等 約9億円、諸費用 約12億円(主として、免震ゴム対策本部人件費等 約4億円、構造再計算費用 約3億円、免震ゴムの交換用設備に係る費用等 約1億円、自社品での交換に係る免震製品試作費用 約1億円)等を追加計上。

第4四半期以降

現時点で合理的に金額を見積もることが困難なもので、今後発生する費用がある場合には、対処進行状況等によって追加計上する可能性あり

交換・改修の実績 (9月30日現在)

55棟(G039) : 28棟着工(うち製品交換の完了15棟)
99棟(G039以外) : 12棟着工(うち製品交換の完了5棟)

●売上高

(百万円)	2016年度 第3四半期実績	2015年度 第3四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ	221,757	240,065	△18,307	△7.6%
ダイバーテック	57,136	60,693	△3,557	△5.9%
その他	170	337	△166	△49.6%
調整額	△130	△142	+11	—
合計	278,934	300,955	△22,020	△7.3%

●営業利益

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

(百万円)	2016年度 第3四半期実績	2015年度 第3四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ (利益率)	32,187 (14.5%)	43,700 (18.2%)	△11,512 (△3.7%)	△26.3%
ダイバーテック (利益率)	2,310 (4.0%)	2,833 (4.7%)	△522 (△0.6%)	△18.5%
その他	92	166	△74	△44.6%
調整額	348	911	△563	—
合計	34,938	47,611	△12,672	△26.6%

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

●売上高

(百万円)	2016年度 第3四半期実績	2015年度 第3四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	102,020	105,689	△3,669	△3.5%
北 米	128,193	144,234	△16,041	△11.1%
そ の 他	48,721	51,031	△2,310	△4.5%
消去または全社	—	—	—	—
合 計	278,934	300,955	△22,020	△7.3%

●営業利益

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高は含まず。

(百万円)	2016年度 第3四半期実績	2015年度 第3四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	22,248	40,330	△18,082	△44.8%
北 米	5,569	6,418	△848	△13.2%
そ の 他	4,576	1,765	+2,810	+159.3%
消去または全社	2,543	△903	+3,447	—
合 計	34,938	47,611	△12,672	△26.6%

2016年12月期通期修正予想

(百万円)	2016年度 通期 修正予想	2016年度 通期 前回予想 8/10時点	対 前回予想 増減額	対 前回予想 増減率	2015年度 通期実績	対前年 増減額
売上高	380,000	395,000	△15,000	△3.8%	407,789	△27,789
営業利益 (利益率)	44,000 (11.6%)	52,000 (13.2%)	△8,000 (△1.6%)	△15.4%	63,381 (15.5%)	△19,381 (△3.9%)
経常利益	38,000	45,500	△7,500	△16.5%	56,814	△18,814
当期純利益	12,000	18,000	△6,000	△33.3%	1,674	+10,326

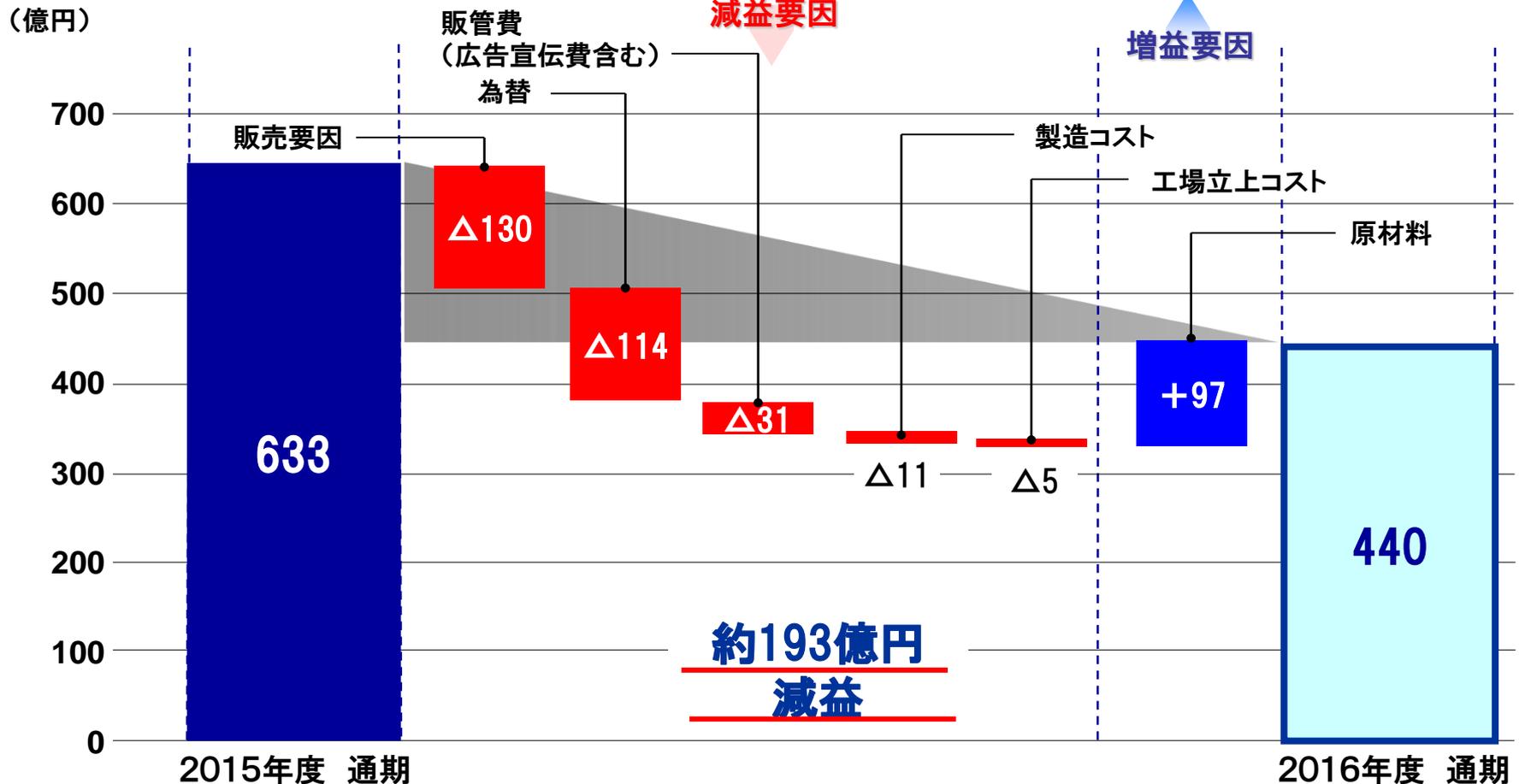
為替 レート	ドル	109円	109円	△0円
	ユーロ	121円	121円	△0円

2016年度通期 為替感応度	
US\$	6.0億円/年
€	0.8億円/年

2016年12月期通期修正予想 営業利益増減要因(対前年実績)

●営業利益 (億円)

2015年度 通期実績	増減		2016年度 通期修正予想
633	△193		440
	△291	+97	



2016年12月期通期修正予想 事業セグメント別概要

●売上高

(百万円)	2016年度 通期修正予想	2016年度 通期前回予想 8/10時点	対 前回予想 増減額	対 前回予想 増減率	2015年度 通期実績	対前年 増減率
タイヤ	302,800	317,743	△14,943	△4.7%	325,539	△7.0%
ダイバーテック	77,100	77,191	△91	△0.1%	82,038	△6.0%
その他	100	66	+34	+52.4%	401	△75.1%
調整額	0	0	0	—	△189	—
合計	380,000	395,000	△15,000	△3.8%	407,789	△6.8%

●営業利益

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

(百万円)	2016年度 通期修正予想	2016年度 通期前回予想 8/10時点	対 前回予想 増減額	対 前回予想 増減率	2015年度 通期実績	対前年 増減率
タイヤ (利益率)	40,700 (13.4%)	48,908 (15.4%)	△8,208 (△2.0%)	△16.8%	58,004 (17.8%)	△29.8%
ダイバーテック (利益率)	3,100 (4.0%)	2,750 (3.6%)	+350 (+0.5%)	+12.7%	3,955 (4.8%)	△21.6%
その他	200	342	△142	△41.5%	176	+13.6%
調整額	0	0	0	—	1,244	—
合計	44,000	52,000	△8,000	△15.4%	63,381	△30.6%

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

2016年12月期通期修正予想 所在地セグメント別概要

●売上高

(百万円)	2016年度 通期修正予想	2016年度 通期前回予想 8/10時点	対 前回予想 増減額	対 前回予想 増減率	2015年度 通期実績	対前年 増減率
日 本	143,500	144,152	△652	△0.5%	151,644	△5.4%
北 米	170,000	183,285	△13,285	△7.2%	188,816	△10.0%
そ の 他	66,500	67,563	△1,063	△1.6%	67,328	△1.2%
消去または全社	—	—	—	—	—	—
合 計	380,000	395,000	△15,000	△3.8%	407,789	△6.8%

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高は含まず。

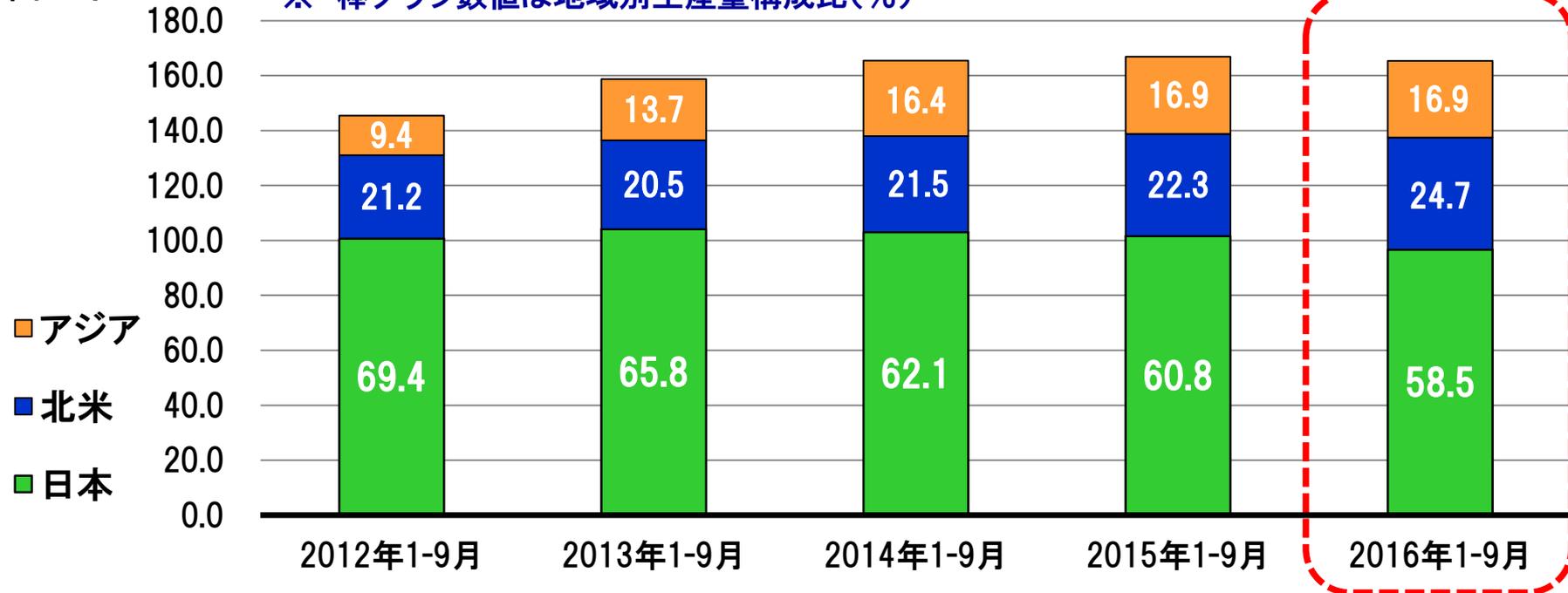
●営業利益

(百万円)	2016年度 通期修正予想	2016年度 通期前回予想 8/10時点	対 前回予想 増減額	対 前回予想 増減率	2015年度 通期実績	対前年 増減率
日 本	31,100	36,542	△5,442	△14.9%	54,131	△42.5%
北 米	5,600	9,362	△3,762	△40.2%	6,978	△19.7%
そ の 他	6,200	4,686	+1,514	+32.3%	2,972	+108.6%
消去または全社	1,100	1,410	△310	△22.0%	△701	—
合 計	44,000	52,000	△8,000	△15.4%	63,381	△30.6%

(ご参考) タイヤ生産量(新ゴム量)の推移

単位:千トン

※ 棒グラフ数値は地域別生産量構成比(%)

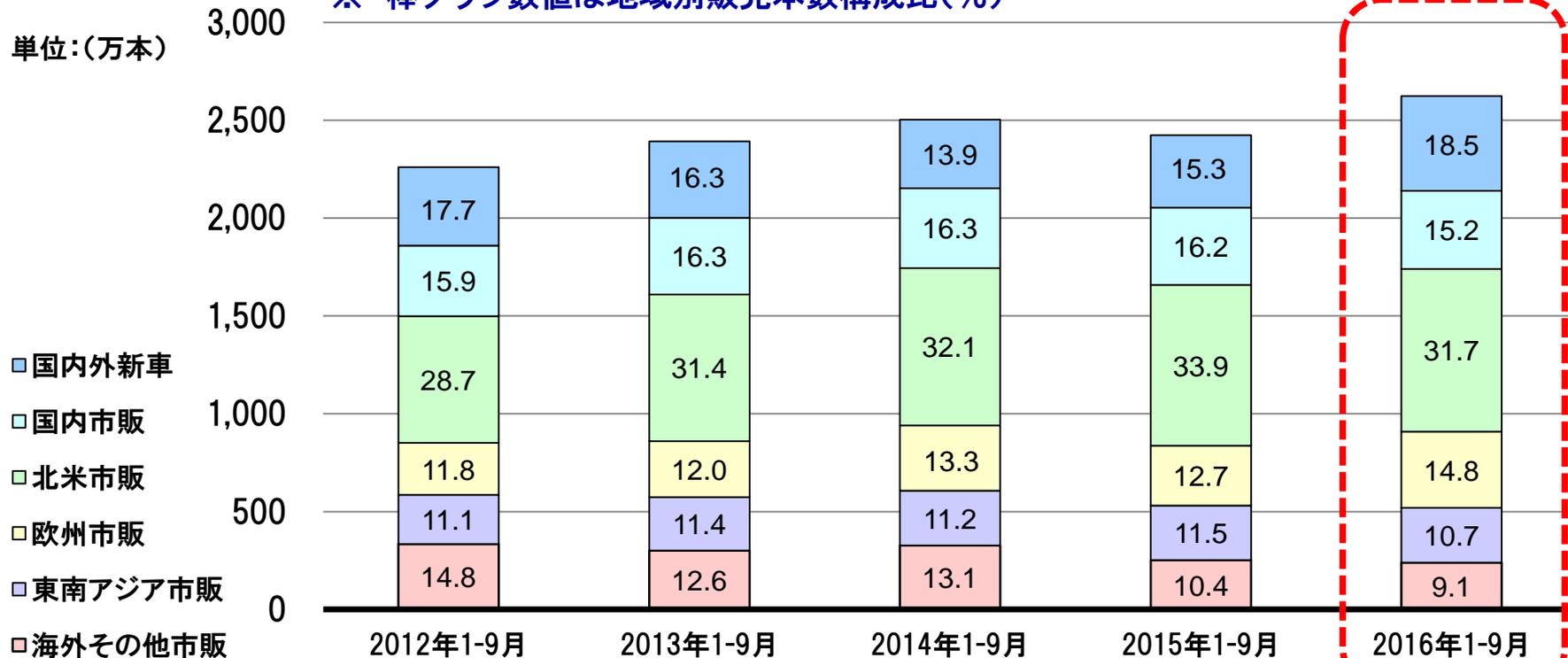


(単位:千トン)	2012年	2013年	2014年	2015年
	1-9月	1-9月	1-9月	1-9月
日本	100.7	104.1	103.0	101.6
北米	30.3	32.4	35.0	37.2
アジア	14.4	22.2	27.5	28.1
合計	145.4	158.7	165.5	166.9

2016年
1-9月
96.7
40.8
27.9
165.3

(ご参考) タイヤ販売本数 地域別構成比

※ 棒グラフ数値は地域別販売本数構成比(%)



販売本数構成比(%)	2012年	2013年	2014年	2015年
	1-9月	1-9月	1-9月	1-9月
新車合計	17.7%	16.3%	13.9%	15.3%
国内市販	15.9%	16.3%	16.3%	16.2%
海外市販	66.3%	67.3%	69.7%	68.5%
市販合計	82.3%	83.7%	86.1%	84.7%

2016年
1-9月
18.5%
15.2%
66.3%
81.5%

(ご参考) タイヤ販売本数 地域別前年同期比推移

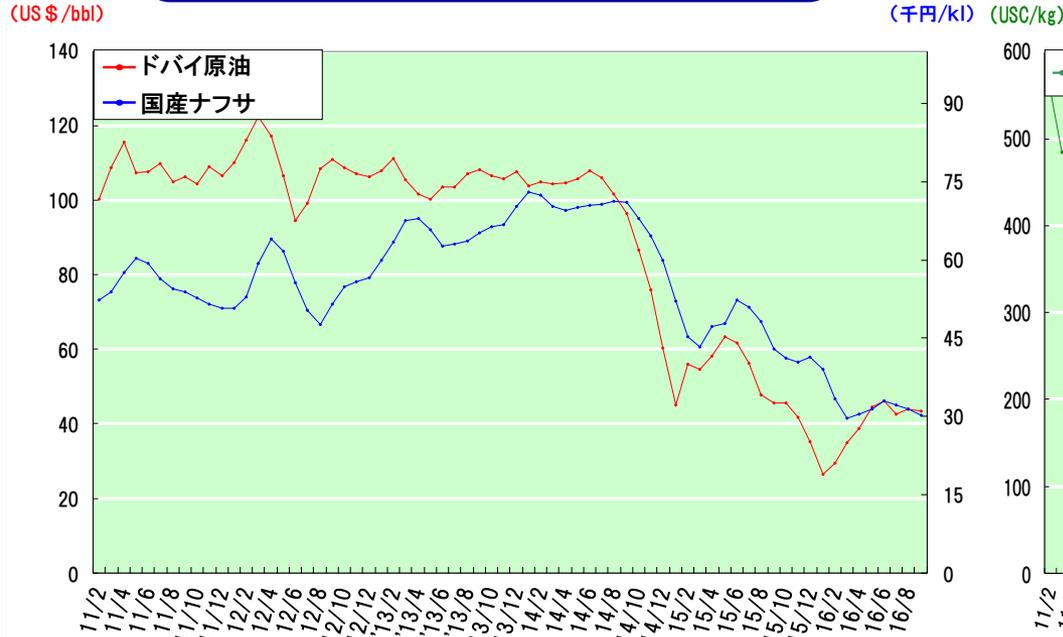
前年同期間を100とした場合の対前年比率

(単位:%)	2012年	2013年	2014年	2015年
	1-9月	1-9月	1-9月	1-9月
国内外新車	145	98	89	106
国内市販	91	109	105	96
海外市販	100	107	108	95
(内 北米)	92	116	107	102
(内 欧州)	102	108	116	92
(内 東南アジア)	101	109	103	100
合計	104	106	105	97

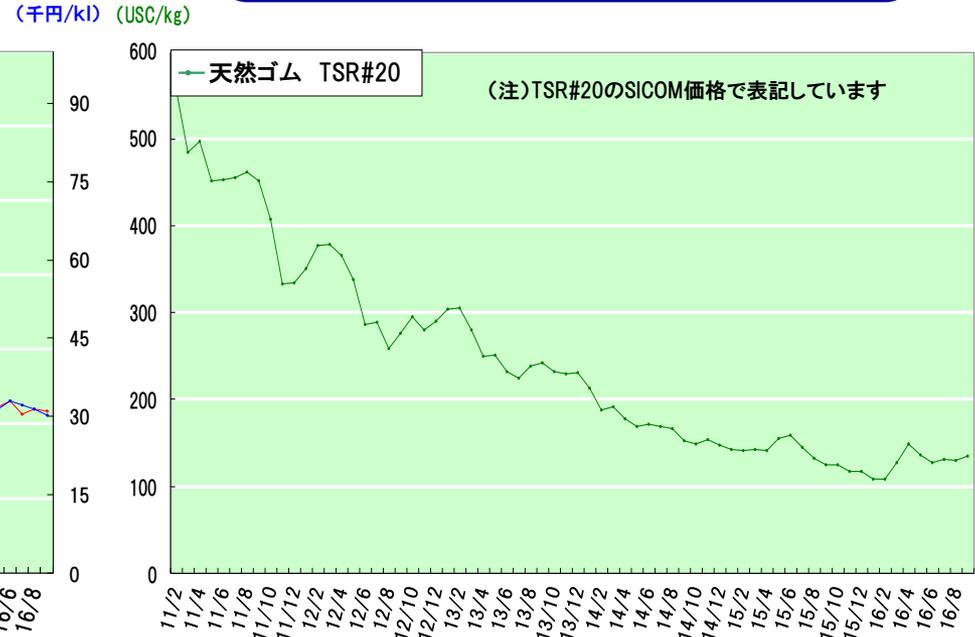
2016年
1-9月
131
101
105
101
127
101
108

◆価格動向

ドバイ原油、国産ナフサ価格推移



天然ゴムTSR#20価格推移(SICOM)

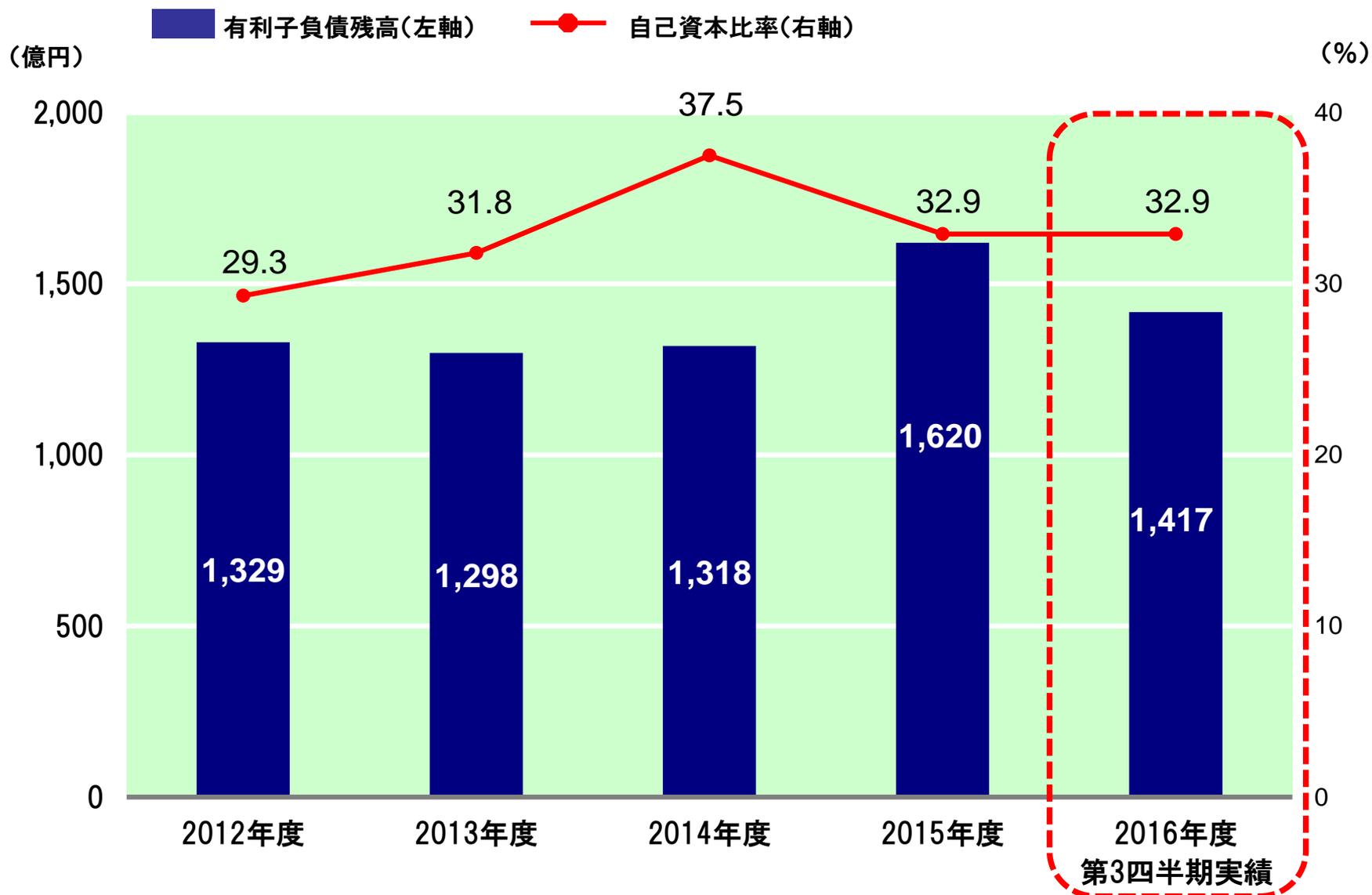


◆価格変動影響額 (経常利益ベース、単位:億円)

原 材 料 別	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
天 然 ゴ ム	+84	+70	+69	+75
石 化 品	+4	+18	△9	+99
そ の 他 原 材 料	△18	+32	△4	+4
仕 入 れ 製 品	△0	△0	+7	0
合 計	+70	+120	+63	+178

2016年度 1-9月実績
+28
+53
+4
0
+84

(ご参考) 有利子負債残高と自己資本比率の推移



■米国市場にSUV/ピックアップトラック用タイヤ新商品を順次投入

TOYO TIRES

NITTO



OPEN COUNTRY C/T

8月発売



OPEN COUNTRY Q/T

8月発売



RIDGE GRAPPLER™

7月発売

■「OPEN COUNTRY」ブランドを国内市場に導入

クロスカントリー・ビークル(SUV/CUV)タイプ軽自動車専用タイヤ

OPEN COUNTRY R/T

10月発売



TOYO TIRES
driven to perform